

# スポーツピ

## 磐田市スポーツ推進委員が活躍しています

### ■スポーツ推進委員とは

「磐田市スポーツ推進委員」は、磐田市教育委員会から委嘱を受け、市のスポーツ振興の担い手として市と協力し、さまざまなスポーツ教室での指導やイベント開催に携わっています。現在、学校の教員や主婦、大学生など56人の委員がそれぞれの経験を生かし、活躍しています。

推進委員は、市民や子どもたちが楽しく体を動かすことができ、スポーツを身近に感じてもらえるように、教室での指導方法を工夫したり、新しい知識や技能を得るために、継続的に研修を受講しています。



5月27日(土)にアミューズ豊田で行われた「親子ふれあい体育教室」では、全身を目いっぱい使ったダンスや家庭でも実践できる親子運動が行われました。今後も、推進委員が講師を務める教室を実施していきますので、ぜひご期待ください。



# 大クスの下から

第25回

## 「次世代の磐田を支える産業の種を見つける」

市長 草地球

昨年8月、本市は東京都内に「いわた首都圏連携コーディネート」を配置しました。この目的は、本市および市内企業と首都圏にある企業や人材とのマッチングを図ることにより、次世代の磐田を支える産業の種を見つけること、そして市の諸課題を解決するために民間のアイデアや技術をご提案いただくことです。

市では、平成22年から「がんばる企業応援団」という仕組みを作り、市職員が2人1組になって、年2回、市内約180社を訪問し、市内企業の経営や雇用の状況把握に努めてきました。経営者の方々からは、コロナ禍による影響や電気料金の高騰、円安、人材不足など、さまざまな状況・変化の報告をいただき、そうした情報も参考にしながら、市内産業の課題解決を

目指して支援制度を設けたり、産業振興フェアなどを通じた企業同士のマッチングを進めたりしてきました。今後はさらに「首都圏連携コーディネート」を活用して、新しい情報を収集し、特にデジタル系企業や環境分野などの先端技術・情報に接する中で、新たな産業の種を見つけ出し、首都圏と本市や市内企業を結びつけていきます。

人が集まるまちには、雇用の安定や魅力的な職場も必要な要素です。市が新たな情報を提供し続け、安定した雇用や経営を守っていくこと、そして新たな産業を創造していくこと、これらを両輪として産業を育て、次世代を担う若者たちにとっても魅力ある雇用の場を創出していきます。